【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第２部門第３区分
【発行日】平成25年2月14日(2013.2.14)

【公開番号】特開2011-148020(P2011-148020A)
【公開日】平成23年8月4日(2011.8.4)
【年通号数】公開・登録公報2011-031
【出願番号】特願2010-9479(P2010-9479)
【国際特許分類】
Ｂ２３Ｑ　1/52　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｂ２３Ｑ　1/52

【手続補正書】
【提出日】平成24年12月22日(2012.12.22)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
被加工物を支持する回転テーブルの回転中心軸と直交する回転中心軸廻りに回転されるカッターにより被加工物を加工するために利用される回転テーブル装置であって、
前記回転テーブルが複数備えられると共に、
各回転テーブル毎にサーボモータが備えられ、各サーボモータの出力軸がそれぞれ対応する回転テーブルの回転中心軸に同軸的に連結されて直接的に回転駆動することを特徴とする回転テーブル装置。
【請求項２】
サーボモータがそれぞれ独立に駆動制御されることを特徴とする請求項１に記載の回転テーブル装置。
【請求項３】
請求項１又は請求項２に記載の回転テーブル装置が備えられ、複数の被加工物がそれぞれ対応する回転テーブルに支持されて加工されることを特徴とする工作機械。

【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００１４
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００１４】
このため、本発明に係る回転テーブル装置は、
被加工物を支持する回転テーブルの回転中心軸と直交する回転中心軸廻りに回転されるカッターにより被加工物を加工するために利用される回転テーブル装置であって、
前記回転テーブルが複数備えられると共に、
各回転テーブル毎にサーボモータが備えられ、各サーボモータの出力軸がそれぞれ対応する回転テーブルの回転中心軸に同軸的に連結されて直接的に回転駆動することを特徴とする。

【手続補正３】

【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００１５
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００１５】
本発明において、サーボモータがそれぞれ独立に駆動制御されることを特徴とすることができる。

【手続補正４】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００１６
【補正方法】削除
【補正の内容】